

家族みんながわくわくする 新型セレナ誕生

Waku! Waku!
自動運転技術
プロパイロットを
搭載!

Waku! Waku!
クラスNo.1の
室内空間!

家族全員が
快適に過ごせる
室内空間

Debut!

SERENA

8人乗り!

運転しやすい
広い視界

3列シートのミニバンは、ファミリーカーの代表として多くのユーザーに親しまれている。特に全高が1800mmを超える背の高い車種は、車内が広く快適で、自転車などの大きな荷物も積みやすい。このタイプで高い人気を得ているセレナが、先ごろフルモデルチェンジを行った。初代モデルの発売は1991年、ミニバンの先駆者的な存在で、新型は5代目になる。車内の広さは、セレナが属するミドルサイズのミニバンではナンバーワン。すべてのシートが快適で、荷室のアレンジも多彩だから積載性も優れている。そしてミニバンでは世界初の自動運転技術として、プロパイロットを採用した。このほか、手を使わずに開閉できるハンズフリーオートスライドドア、狭い場所でも使いやすいデュアルバックドアなども用意され、機能を幅広く向上させた。JC08モード燃費は、17.2km/ℓに達する。



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区赤坂大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

日産
新型
セレナ
特集号



セレナハイウェイスターG

ハンズフリーオートスライドドア、デュアルバックドアなど

使い勝手
もNo.1

プロパイロットでもっと安全に

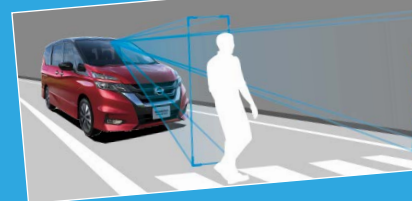
(メーカーオプション)

自動運転技術
プロパイロットを
搭載!

プロパイロットは自動運転の技術を使った運転支援機能だ。時速30~100kmで速度を設定すると、ドライバーがペダルを踏まなくてもその速度を保つ。先行車が設定速度以下で走っている時は、自車もアクセルとブレーキを自動調節しながら、一定の車間距離を維持して追従走行する。この追従走行は、時速30km以下でも継続され、渋滞などでは追従しながら停車することも可能だ。特に注目されるのがハンドルの操舵を支援する機能。道路の両側に引かれた白線をカメラセンサーが認識できる時は、中央付近を走れるようにハンドルの操舵支援を行う。先行車がいる時は、速度が時速50km以下に低下しても、操舵支援機能が継続される(先行車がいなくなると解除)。運転を快適に楽しめる先進技術だ。緊急自動ブレーキも充実しており、歩行者も検知できるから、優れた安全性が得られる。



プロパイロットの作動スイッチ



歩行者も検知



フロントカメラ

“安全”と“快適”のメーカーオプション

新型セレナではメーカーオプションのパッケージを豊富に用意した。セーフティパックAには、サイド&カーテンエアバッグ/踏み間違い衝突防止アシスト/インテリジェントパーキングアシスト/移動物の検知機能を備えたアラウンドビューモニターなどが備わる。セーフティパックBは、同Aの内容に加えて、プロパイロット/スマートルームミラー/電動パーキングブレーキなどが加わる。セーフティパックCはシンプルな内容で、アラウンドビューモニターなどに絞った。なお緊急自動ブレーキを動作できるエマージェンシーブレーキと車線逸脱警報は、すべてのグレードに標準装着した。2017年3月末までは、特別仕様車のプロパイロットエディションが用意され、先進技術を割安に装着できる。



SERENA Rider

オーテック30周年特別仕様車プロパイロットエディション



セカンドスライドアップシート車

チェアキャブ リフタータイプ

ライフケア
ビークル
も充実

セレナ主要諸元表	セレナB	セレナS	セレナX	セレナG	セレナハイウェイスター	セレナハイウェイスターG	セレナB	セレナX	セレナG	セレナハイウェイスター
駆動方式	2WD(前輪駆動)				エクストロニックCVT(無段変速機)		4WD(4輪駆動)			
トランスミッション					エクストロニックCVT(無段変速機)					
全長×全幅×全高(mm)	4,690×1,695×1,865		3,170(3,240)		4,770×1,740×1,865		4,690×1,695×1,875		4,770×1,740×1,875	
室内寸法 長(mm)(サードシートスライド付車)	3,170		3,240		3,170(3,240)		3,170		3,170(3,240)	
室内寸法 幅×高(mm)					1,545×1,400				3,170(3,240)	
ホイールベース(mm)			1,480/1,485		2,860				1,485/1,480	
トレッド前/後(mm)			160				140		170	
最低地上高(mm)	1,620		1,630		1,650		1,680		1,650	
車両重量(kg)	1,620		1,630		1,650		1,680		1,650	
乗車定員(名)	8		8		8		8		8	
最小回転半径(m)	5.7		5.7		5.7		5.7		5.7	
燃料消費率JC08モード燃費(km/ℓ)	15.0		17.2		16.6		17.2		16.6	
エンジン型式	MR20DD		MR20DD		MR20DD		MR20DD		MR20DD-SM24	
エンジン総排気量(ℓ)	1,997		1,997		1,997		1,997		1,997	
種類	D O H C 筒内直接燃料噴射直列4気筒		D O H C 筒内直接燃料噴射直列4気筒		D O H C 筒内直接燃料噴射直列4気筒		D O H C 筒内直接燃料噴射直列4気筒		D O H C 筒内直接燃料噴射直列4気筒	
エンジン最高出力(kW<PS>/rpm)	110(150)/6,000		110(150)/6,000		110(150)/6,000		110(150)/6,000		110(150)/6,000	
エンジン最大トルク(N・m<kgf・m>/rpm)	200(20.4)/4,400		200(20.4)/4,400		200(20.4)/4,400		200(20.4)/4,400		200(20.4)/4,400	
燃料タンク容量(ℓ)	55		55		55		55		55	
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン	
モーター型式	SM24		SM24		SM24		SM24		SM24	
種類	交流同期電動機		交流同期電動機		交流同期電動機		交流同期電動機		交流同期電動機	
モーター最高出力(kW<PS>)	1.9(2.6)		1.9(2.6)		1.9(2.6)		1.9(2.6)		1.9(2.6)	
モーター最大トルク(N・m<kgf・m>)	48(4.9)		48(4.9)		48(4.9)		48(4.9)		48(4.9)	
動力用主電池種類	鉛酸電池		鉛酸電池		鉛酸電池		鉛酸電池		鉛酸電池	
ステアリング形式	ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式	
サスペンション 前/後	ストラット式/マルチリンク式		ストラット式/マルチリンク式		ストラット式/マルチリンク式		ストラット式/マルチリンク式		ストラット式/マルチリンク式	
主ブレーキ 前/後	ベンチレーテッドディスク式/ディスク式		ベンチレーテッドディスク式/ディスク式		ベンチレーテッドディスク式/ディスク式		ベンチレーテッドディスク式/ディスク式		ベンチレーテッドディスク式/ディスク式	
タイヤサイズ	195/65R15 91H	195/65R15 91S	195/65R15 91H	195/65R15 91S	195/65R15 91H	195/65R15 91S	195/65R15 91H	195/65R15 91S	195/65R15 91H	195/65R15 91H

※燃料消費率は定められた試験条件での値です。使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)、整備状況(タイヤの空気圧等)に応じて値は異なります。
※メーカーオプションの装着により車両重量が変更となる場合があります。その他、詳しくは販売店にお問い合わせください。

SERENA



ロングステップタイプ(オーテック扱いオプション)

運転しやすい広い視界

新型セレナの外観は洗練された印象で、機能的にも熟成されている。前後左右ともに視界がとても良い。特にアイポイントの地上高(ドライバーが前方を見た時の視線の高さ)は1410mmに設定され、ライバル車に比べて30~40mm高い。遠方の見晴らしが利き、高速道路などを走る時の安心感を高める。またメーターは従来型と同じくインパネの上部に設置されて視認性に優れているが、上端の位置は10mm低く抑えた。フロントピラーも細くしたので、斜め前方を含めて周囲がさらに見やすくなっている。サイドウィンドーの下端も適度な高さに設定され、側方や後方の視界が良いことも特徴だ。運転がしやすくなり、安全性も高まった。



会話がはずむ静かな車内

まったく新しい、セシナらしいエクステリア

新型セレナは車内の広さを外観でも表現した。背の高いミニバンスタイルで、フロントマスクに厚みを持たせ、新世代の日産車を象徴する「Vモーション」グリルが備わる。方向指示機とヘッドランプが二分割され、メリハリの利いた存在感の強い顔立ち。ボディサイドには波打つようなシュプールラインが入り、躍動感を表現している。ピラー(ルーフを支える柱)をブラック塗装にして、ルーフが浮いているように見えるデザインも洗練された印象だ。後ろ姿では「ブーメランランブシグネチャー」が特徴となる。従来型と同様に2つのシリーズがあり、標準タイプは家族を包み込む「ハッピーカプセル」、ハイウェイスターにはエアロバンパーや専用サイドシルプロテクターなどが備わり、ダイナミックな「高速カプセル」をコンセプトとした。

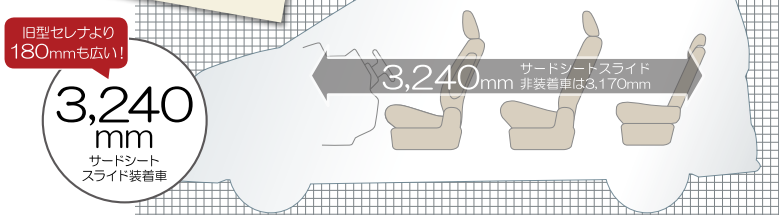


SERENA

クラスナンバーワンの広さ、多彩なシートアレンジ



Waku Waku クラスNo.1の室内空間! 8人乗り!



セレナだけ!! 2列目でも3列目でも、足を組んでくつろげる!

ミニバンで重要なのがシートアレンジだ。基本的な機能として、3列目を左右に格納すると、車内の後部が広い荷室になって自転車などを積みやすい。新型セレナには3列目のスライド機能も用意され、多人数乗車時でも荷室を広げやすい。独自のアレンジで注目されるのは、2列目のスマートマルチセンターシート+横スライドだ。2列目の中央部分を運転席と助手席の間までスライドすれば、2列目と3列目の車内移動ができる。



2列目/3列目のウォークスルー

さらに2列目シートを中央に寄せると、スライドドア付近の空間が広がって3列目の乗降性が向上する。また2列目シートを後方へ大きくスライドすれば、足元空間が大幅に拡大する(2列スーパーリラックスモード)。

安全をサポートするルームミラー、駐車支援

新型セレナでは、安全な運転をサポートする装備が多彩だ。オプションのスマートルームミラーは、ボディの後部にカメラを装着して、その映像をルームミラーに映す。後方から夕日を浴びたり、リアウィンドーに雨滴が付着している時でも良好な後方視界を確保できる。ミニバンでは荷室に背の高い荷物を積み、後ろが見えないこともあるが、スマートルームミラーなら視界を遮らない。メーターにはインテリジェントカラーディスプレイを装着。燃費情報やプロパイロットの作動情報などを見やすく表示する。駐車や車庫入れを容易にするインテリジェントパーキングアシストは注目の機能。駐車場所の近くに停車してスイッチを押すと、ハンドルが自動的に回り、前進と後退を繰り返すと車庫入れが行える。



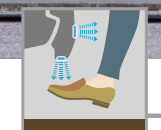
シースルーサンバイザー

5つの選べるインテリアカラーとボディカラー

新型セレナは内外装の色彩を豊富に用意した。ボディカラーは、2トーンを含めて全部で13種類をそろえる。従来から人気の高いホワイト、ブリリアントホワイトパール、ダイヤモンドブラックなどに加えて、新色のマルーンレッド、カシミヤグレイージュも選択できる。2トーンカラーは、ボディ色がマルーンレッドとブリリアントホワイトパールではルーフ色がブラック、ボディ色がダイヤモンドブラックではルーフ色がブリリアントシルバー、ボディ色がカシミヤグレイージュは、ルーフ色がインベリアルアンバーになる。上質な色合わせに注目したい。内装色は2種類のブラック、フェザーグレイ、グレイージュ、プレミアムインテリアをそろえ、外装色と併せて相性の良い組み合わせを楽しめる。



触れずに自動開閉出来るスライドドア



センサーの位置は、アウトサイドドアハンドルの下やや後方付近です。

ハンズフリーオートスライドドアとデュアルバックドア

ミニバンで重要なのがドアやリアゲートの開閉性だ。子育て世代のユーザーは、子供を抱えた状態で乗り降りすることが多い。バックドアは荷物の収納性に影響を与える。そこで新型セレナは、ハンズフリーオートスライドドアとデュアルバックドアを設定した。ハンズフリーオートスライドドアは、インテリジェントキーを携帯した状態で車両に近づき、スライドドアの下に足を入れて手前に引くと、電動スライドドアが自動的に開いたり閉じたりする。ドアノブに触れないで開閉できるため、両手で荷物を持っている時の乗降性が大幅に向上する。デュアルバックドアは、バックドアの上半分だけを開閉できる機能だ。バックドア全体を開閉するには、車両の後部に広い空間が必要だが、上半分の開閉なら狭い場所でも使いやすい。ハイウェイスターの場合、開閉時に後方へ張り出す寸法は480mm(バックドア全体では985mm)。縦列駐車をしている時なども開閉できて、荷物の収納性が高まった。



場所を選ばない2Wayオープンのバックドア

ハーフバックドアオープン時
バックドアオープン時

細部までこだわりの使いやすさ

新型セレナは日常的な使い勝手を向上させるため、細部まで気を配っている。例えばキャップレスの給油口。従来の給油口には回転式のキャップが付くが、力を入れないと回らなったり、ガソリンの臭いが気になる。そこで給油口にフラップ(可動式のフタ)を装着。給油ノズルを押し込むとフラップが開き、給油できるようにした。収納設備も豊富で、助手席の前側には上からアップボックス/トレイ/グローブボックスが備わる。運転席と助手席の背面には、パーソナルテーブルを装着。USB電源ソケットも備わり、スマートフォンの充電なども行える。



キャップレス給油口



ENGINEER'S VOICE

日産自動車
リージョナルプロダクトマネージャー(RPM)
遠藤智実さん

歴代のセレナが牽引してきたミニバンのメインターゲットは「家族」です。新型セレナはアクティブに過ごす家族のご期待にしっかり応えるクルマに仕上げました。重視したのは乗る人全員が快適に過ごせること。2/3列目に座った大人のお客様も、ゆったりと足を組める広さがあります。またどの席からも開放感を感じていただけるよう、広い視界も確保しました。そして新型セレナはクルマがアクセル/ブレーキ/ステアリング(ハンドル)を自動制御するプロパイロットの機能を搭載するので、高速道路の渋滞でもストレスを気にせず、ご家族で楽しい時間を過ごしていただけます。